

Kita no Kawaraban

北の瓦版

URL <http://www.do-shokoren.com/>

北海道商工会連合会 〒060-8607 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7ビル
TEL (011)251-0101代/FAX (011)271-4804
編集人：事務局長 石橋 孝/定価：1部50円/奇数月1日発行
会員の年間購読料は会費に含めていただいております。

貯める・安心・借りられる——
掛金ひとつで3つの備え

商工貯蓄共済

この先、
アカルイ。

お申し込みは

商工会

北海道商工会連合会



北海道商工会連合会長 荒尾 孝 司



新年明けましておめでとうございませう。平成29年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。皆様には、平素から地域の総合的な発展と商工業の振興に対して格別のご尽力を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、8月に観測史上初となる3つの台風が北海道を通過し、続く台風10号による大雨・洪水等により河川などが氾濫し、道内各地域にかつてない大きな被害を及ぼしました。

今般の台風災害により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

また、被災された企業への義援金の募集についてお願いいたしましたところ、会員の皆様には多大なるご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年の道内経済は、緩やかに

回復していると考えられておりますが、依然として少子高齢化や人口減少が進む地方の中小・小規模企業においては、3月の北海道新幹線の開業効果から来道客数が増加した一方で、一連の台風等で交通網が寸断されたことなどから観光や物流に大きな影響を与えるなど、引き続き厳しい経営環境におかれています。

連合会では、いち早く災害対策室を設置するとともに、各種施策の災害特別枠の確保に向けた要望や関係機関と連携を図りながら、被災事業者の皆様との早期復旧・復興を目的とした「被災中小企業復興支援プロジェクト」による補助金活用等の支援を進めて参りました。

また、商工会の策定する経営発達支援計画については、63商工会が認定を受け、連合会では、様々な課題を抱える小規模事業者に寄り添った支援を行うため、商工会の実施する事業計画の策定を引き続き支援し、全商工会の早期認定を目指しているところであります。

このためにも、事業の着実な

実施に欠かせない販路開拓や生産性向上への支援はもとより、経営指導員等職員の人材育成や各種の経営データと連動した管理システムの構築などに取組んでいかなければなりません。

北海道においては、昨年4月に全国に先駆けて「小規模企業振興条例」が制定されましたが、地域における小規模企業対策の一層の推進による小規模企業の持続的な発展と経済の好循環によって活力ある地域経済の安定を図るためには、行政等関係機関の商工会に対する深いご理解とご支援が必要であります。

連合会は、商工会とともに、国・道の施策等を積極的に活用しながら、会員企業と商工会の発展、地域の活性化に努めてまいりますので、倍旧のご支援ご協力をお願い申し上げます。

台風災害義援金のお礼

このたびの台風災害に際して多くの皆様からご支援を賜り厚くお礼申し上げます。被災地の早期復旧・復興をお祈りします。

謹んで新年のごあいさつを申し上げます 平成29年元旦

北海道商工会連合会

【会長】

荒尾孝司 (比布)

【副会長】

竹田悦郎 (浦幌町)

土橋利文 (斜里町)

宮崎高志 (北斗市)

中田仁史 (島牧)

【専務理事】

戸澤孝一

【理事】

今田義春 (新篠津村)

小林恭平 (上ノ国町)

牧野雅之 (二セコ町)

岩城榮市 (長沼町)

寺迫公裕 (秩父別町)

中村彰利 (あさひかほ)

有澤 護 (羽幌町)

中村忠勝 (浜頓別町)

堀口一夫 (壮瞥町)

橋本正美 (新冠町)

田中 進 (標茶町)

橋本淳一 (別海町)

仁木義人 (訓子府町)

石本留美子 (当別町)

【監事】

阿部昭一 (興部町)

石橋 強 (陸別町)

(商工業支援協同組合)

上野昌美

【顧問】

有岡惇二 (元会長)

【相談役】

藤原貴幸 (前専務理事)

北海道商工業支援協同組合

新年を迎えて

さて、我が国経済は、このところ弱さもみられるものの、緩やかな回復基調が続いているといわれております。しかしながら、商工会地域においては、個人消費の冷え込みによる売り上げ減少や最低賃金の大幅な引き上げ、労働力不足や原材料費の高騰などの経営課題が山

積しており、中小企業・小規模事業者にとっては極めて厳しい経営環境が続いております。そのような中、国内においては東京オリンピックまで3年となり、建設投資や訪日観光需要が一層活発になることで、日本全体の経済成長を力強く後押しすることが期待されます。今後こうした成長が地方経済に波及するよう我々も努力してまいります。

平成29年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。昨年の我が国経済を振り返ると、名目GDP600兆円の実現に向けた「日本再興戦略2016」や、総事業規模28兆円に及ぶ「未来への投資を実現する経済対策」等、政府の成長戦略や経済対策により、雇用情勢や企業収益を中心とした経済の好循環が拡大しました。北海道経済も、インバウンドに支えられて好調な観光や雇用動向の改善などにより緩やかな持ち直しの状況が見られるとともに、北海

道日本ハムファイトアーズの10年ぶりの日本一や北海道コンサドーレ札幌のJ1昇格などスポーツ面での明るい話題もありました。新年を迎えるに当たり、全国と比較して速いスピードで人口減少と高齢化が進展する北海道の現状を踏まえ、強みを伸ばす「攻め」、危機・災害に強い「守り」、エネルギー供給面から「支える」という3つの政策を着実に進めることにより、「強い北海道経済」をつくりたい。

まず、地域の未来につながる投資を加速化し、地域経済をけん引する、食、観光、ものづくり先端分野等における中核事業を支援することにより、ローカルアベノミクスを深化させます。食関連分野では、道内農水産物・加工品等の輸出力強化と生産性の向上へ向けた取組を進めます。広がる海外新市場の獲得へ向け、地域商社機能・空港機能を含めた食のグローバルバリューチェーンを構築するとともに、生産・加工現場等におけるIOT・AI・ロボット等の活用支援を通じて生産性を高めることにより、食関連産業の競争力強化を推進します。観光分野では、本

年頭にあたって

全国商工会連合会長 石澤義文



新年明けましておめでとうございます。平成29年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

今年年初にアメリカで新政権が発足し、世界情勢に大きな変化が予想される年であります。TPP協定への対応を含めた今後の政策は、農林水産業が基幹産業である商工会地域の経済にも大きな影響を与えることが想定されますので、これからの動きについて注意して見守ってまいります。

昨年11月に開催した第56回商工会全国大会では、地方経済の真の活力再生を目指し、小規模事業者への支援の大幅な拡充や、中小企業・小規模事業者が主役の地方創生の実現を強く要望する決議を行いました。

今年はこのこれまで以上に伴走型支援を徹底いたします。全会員の経営の持続的発展を図るため、商工会とともに会員自らが経営計画を策定し、それを実行・検証することで外部環境の変化に即応し、継続的な経営改善を実践していくことに力点を置いています。そのために商工会職員の人材育成は急務であり、「経営支援マネージャー制度」の推進、新人職員集合研修の実施に加え、スーパーバイザー制

度の活用により支援能力の底上げに取り組んでまいります。さらに、地域振興や有事の際の地域住民への支援においても、商工会が中心的な役割を果たすことができるよう、組織が丸となり、役立つ商工会」を目指してまいります。

今年度は、全国82万会員の皆様とともに一致団結して地域社会経済の発展に貢献してまいります。引き続き、皆様のご支援をお願い申し上げます。終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、今年が明るい一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

年頭所感

強い北海道経済をつくる

経済産業省北海道経済産業局長 兎嶋秀平



道日本ハムファイトアーズの10年ぶりの日本一や北海道コンサドーレ札幌のJ1昇格などスポーツ面での明るい話題もありました。新年を迎えるに当たり、全国と比較して速いスピードで人口減少と高齢化が進展する北海道の現状を踏まえ、強みを伸ばす「攻め」、危機・災害に強い「守り」、エネルギー供給面から「支える」という3つの政策を着実に進めることにより、「強い北海道経済」をつくりたい。

まず、地域の未来につながる投資を加速化し、地域経済をけん引する、食、観光、ものづくり先端分野等における中核事業を支援することにより、ローカルアベノミクスを深化させます。食関連分野では、道内農水産物・加工品等の輸出力強化と生産性の向上へ向けた取組を進めます。広がる海外新市場の獲得へ向け、地域商社機能・空港機能を含めた食のグローバルバリューチェーンを構築するとともに、生産・加工現場等におけるIOT・AI・ロボット等の活用支援を通じて生産性を高めることにより、食関連産業の競争力強化を推進します。観光分野では、本

年秋から本格開催されるNOMaps(映画・音楽・先端ITが融合する国際コンベンション)の持つソフトウェアを新たな価値・サービスとして道内外へ展開し、北海道や札幌の国際的認知度の向上や新たな未来志向のビジネスの創造に繋がります。また、アウトドア観光のブランド化やワイントーリズムの推進等、地域資源を活かした観光コンテンツの充実に加え、今後増加が見込まれるムスリムインバウンドの需要獲得等の取組により、北海道観光の満足度・消費単価向上、更なるインバウンドの拡大を目指します。さらに、産学官金連携を加速し、自治体による地方創生の取組をソフト・ハードの両面から支援するとともに、今後成長が期待される航空機・医療機器・新素材等ものづくり先端分野や医療・健康関連分野の競争力強化、新分野進出を支援します。

次に、北海道経済の活力源である中小企業・小規模事業者が最大限に活躍できる事業環境の整備を支援します。昨年夏、北海道は大型台風の連続上陸により甚大な被害を受けました。今後ともこうした自然災害等緊急事態の発生が想定される中、道内中小企業・小規模事業者のBCP(事業継続計画)策定率40%達成へ向け、関係機関と連携しながら様々な施策を展開します。

また、生産性向上やイノベーションの研究開発・設備投資へ向けた税制・補助金等による支援、創業促進、下請取引の適正化等を通じ経営力の安定・強化、新陳代謝の促進を図ります。あわせて、免税商店街の形成によるインバウンド需要獲得等を通じ、商店街の中長期的な発展・自立化を支援します。

北海道の経済成長を支え、道民生活の安全・安心を確保するための取組も着実に進めます。資源・エネルギーのより一層の経済的かつ安定的な供給確保のため、安全性の確保を大前提に泊発電所の再稼働を円滑に進めます。加えて、工場・ビル等事業所や家庭での省エネルギーを進めるとともに、再生可能エネルギーの導入促進に取り組みます。また、昨年の電力小売全面自由化に続き、本年4月に予定されているガス小売全面自由化

の円滑な始動へ向けた適切な環境整備を行います。さらに、製品安全確保や悪質商法対策を進め、消費者利益の増進に努めます。こうした支援を有機的に連携させ、展開していくことにより道内企業の稼ぐ力や生産性が向上し、北海道経済の好循環と将来にわたる持続的な拡大発展につながることを強く期待してい

年頭所感



北海道知事 高橋 はるみ

ます。私を含め当局職員一同、地域の現場へ足を運び、自治体、産業支援機関、金融機関等の皆様と最大限に連携しながら、「強い北海道経済」の実現に尽力いたします。

本年が皆様にとって実りの多い飛躍の年となりますよう、心から祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

新年明けましておめでとうございます。皆様とともに新春を迎えることができましたことを、大変うれしく思います。

昨年を振り返りますと、3月に道民の長年の夢であった北海道新幹線が開業しました。北海道の歴史に新たな一ページが刻まれ、道外との交流拡大の大きな弾みとなりました。スポーツの分野では、リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックでの道産子選手の活躍や、北海道の夏の甲子園準優勝、北海道日本ハムファイター

ズの10年ぶりの日本一、北海道コンサドーレ札幌のJ2優勝など、明るい話題が続き、道民に勇気と感動を与えてくれました。

また、食や観光の海外への売り込みや、安心して子育てできる環境づくり、医療・福祉サービス確保など、地域創生に向けた様々な取組を進め、次への飛躍に向けた確かな礎を築くことができました。

道民生活や地域産業に大きな影響が残っており、道としては、被災地域の速やかな復旧・復興に向け、引き続き国や市町村など総力を挙げて取り組んでまいります。

今年も、これまで進めてきた地域創生を一層推進し、次のステージへと押し上げていく年にしたいと考えています。

海外戦略の新たな展開に向け、若者の海外留学への支援など本道の未来を担うグローバル人材の育成に取り組むほか、昨年シンガポールに設置したアセアン事務所を拠点として、北海道ブランドの発信や市場開拓、投資呼び込みなどを強力に推進するとともに、新たな航空路線も活用した農水産物の販路拡大に取り組みなど、道産食品の一層の輸出拡大を図ります。

また、ICT等の先端技術を活用したスマート農業など、攻めの農林水産業を展開するとともに、中小・小規模企業の振興をはじめ、新エネルギーの開発や活用促進、健康長寿産業の振興など、次世代を担う成長産業の創造に取り組めます。

持続可能な活力ある地域づくりを進めるため、結婚、出産、子育てとそれぞれの段階に応じた切れ目ない支援を強化するとともに、東京に開設した「移住定住情報センター」を核とした

情報提供や北海道版「生涯活躍のまち構想」の普及など、「北海道暮らし」の魅力を創造・発信し、道内に人を呼び込み、定着を促してまいります。

多くの道民の皆様から不安の声が寄せられているJR北海道の事業範囲の見直しについては、地域の皆様と連携・協力を図りながら、道としての役割をしっかりと果たしていきます。また、全国的にも例のない道内7空港の一括民間委託の取組を進め、空港の機能強化や航空ネットワークの充実により、広域観光やインバウンドの振興、さらには、北海道全体の活性化を図っていきます。

こうした取組を通じて、北海道の新しいキャッチフレーズである「その先の、道へ。北海道」に込められた思いを形にしているため、北海道の無限の可能性を信じ、本道が有する潜在力を十二分に引き出しながら、道民の皆様とともに「輝きつつける北海道」の実現に向けて全力を尽くしてまいりますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとりまして、希望に満ちたすばらしい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

舞い申し上げます。依然として、



11月17日、東京都のNHKホールで「第56回商工会全国大会」が開催された。

大会には、本道からの141人をはじめ全国から約3000人が出席。冒頭、石澤義文全国連会長が挨拶をした後、来賓の萩生田内閣官房副長官や松村経済産業副大臣らが祝辞を述べた。

続いて意見表明が行われ、「地方経済に波及効果のある経済対策の実施」等提案された6項目の決議案が原案どおり満場一致で採択され、大会を閉じた。

また、21世紀商工会グランプリでは、「夕やけ市」の取組が評価され、空知管内長沼町商工会(岩城榮市会長)が、栄えある準グランプリを獲得し、壇上で全国連石澤会長より表彰された。



商工会全国大会開かれる

全道商工会広域連携実施体制推進会議を開催

道商工連は12月12日、札幌市内のホテルで広域連携実施体制推進会議を開催し、約220名が出席した。

講師に経済産業省中小企業支援ネットワークアドバイザーとして全国で活躍されている立石裕明氏を招き「小規模企業振興基本法制定の背景と商工会の役割と使命」等について、法の制定から持続化補助金等の施策に関わった裏話等を交えて講演を行った。

29年度予算等を関係機関に要望

10月19日、道商工連の正副会長が、台風災害の早期復興に向けた支援をはじめとした29年度予算等の要望を自民党道連、道経済産業局長に対して行った。

要望内容は、次のとおり。

- ①台風10号等の災害における早期復興に向けた支援
- ②人口減少対策の推進
- ③景気・経済対策の推進
- ④小規模企業対策の強化など7項目。



また、12月19日には、北海道知事、12月20日には道開発局長に対して正副会長が同様の要望を行った。

特に、基本法の理念である「事業の持続的発展」について、地域の小規模事業者は「一生懸命頑張っているから現状維持できているのであり、この度の法制定は、地域で雇用を守って頑張っている人たちに真正面から光を当て、主役にするのを国が決めたものである」とした上で、経営発達支援計画の重要性などについても説明した。

また「開拓の地・北海道から基本法に掲げられた理念の花を咲かせていただくことを期待しております」と締めくくり講演を終えた。

経営者の退職金制度を知っていますか?

「小規模企業共済」ってのは
経営者が事業をやめたり、
役員を退いたときなどに備える

退職金制度
なんだって!

将来もらえる共済金は
一括で受け取ると
退職所得扱い
になって税制上の
Wメリット!

掛金は
節税
にもなるのよ!

●本制度についてのお問い合わせ・お申し込みは
お近くの **商工会** 又は **北海道商工会連合会** へ
【制度内容は次のホームページをご覧ください。 <<http://www.smrj.go.jp/>>】

…………… 本制度は、独立行政法人 中小企業基盤整備機構が運営しております。……………

石狩北商工会
会 長 岸本 教範
石狩市厚田区
☎01333・78・2513

北広島商工会
会 長 藤山 康雄
北広島市中央
☎011・373・3333

当別町商工会
会 長 山田 明
石狩郡当別町
☎01333・23・2447

新篠津村商工会
会 長 今田 義春
石狩郡新篠津村
☎0126・57・2231

函館東商工会
会 長 中市 敏樹
函館市中浜町
☎0138・83・3221

函館市亀田商工会
会 長 三浦 理
函館市美原
☎0138・47・1771

北斗市商工会
会 長 宮崎 高志
北斗市飯生
☎0138・73・2408

松前商工会
会 長 熊谷喜久夫
松前郡松前町
☎0139・42・2339

福島町商工会
会 長 小笠原幸助
松前郡福島町
☎0139・47・2272

知内商工会
会 長 繁田 一義
上磯郡知内町
☎01392・5・5340

木古内商工会
会 長 北島 孝雄
上磯郡木古内町
☎01392・2・2046

七飯町商工会
会 長 川又 修治
亀田郡七飯町
☎0138・65・7111

鹿部商工会
会 長 吉 康郎
茅部郡鹿部町
☎01372・7・3344

砂原商工会
会 長 岩井 光雄
茅部郡森町字砂原
☎01374・8・4056

八雲商工会
会 長 坂野 俊樹
二海郡八雲町本町
☎0137・63・2525

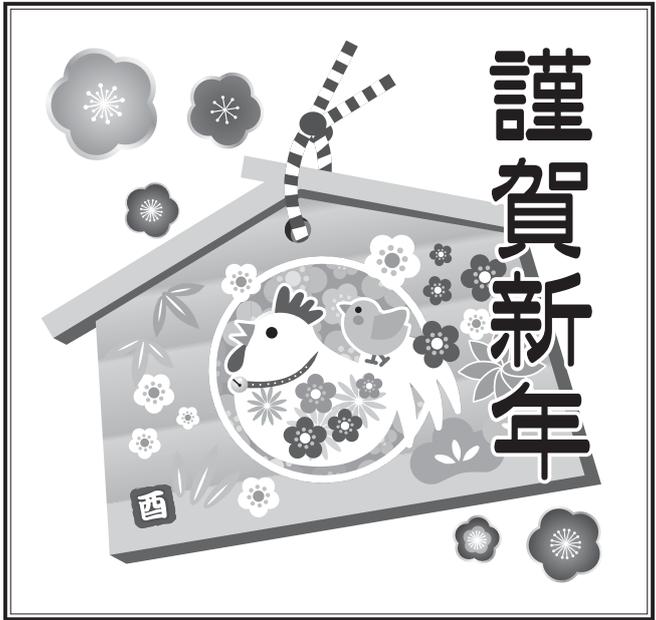
長万部商工会
会 長 赤塚 顕爾
山越郡長万部町
☎01377・2・2270

江差商工会
会 長 赤石智恵美
檜山郡江差町
☎0139・52・0531

上ノ国町商工会
会 長 小林 恭平
檜山郡上ノ国町
☎0139・55・2121

奥尻商工会
会 長 明上 雅孝
奥尻郡奥尻町
☎01397・2・3030

今金町商工会
会 長 小川 宏
瀬棚郡今金町
☎0137・82・0724



厚沢部商工会
会 長 高田 一弥
檜山郡厚沢部町
☎0139・64・3024

乙部町商工会
会 長 三上 岩雄
爾志郡乙部町
☎0139・62・2920

せたな商工会
会 長 櫻井 明雄
久遠郡せたな町北檜山区
☎0137・84・5406

島牧商工会
会 長 中田 仁史
島牧郡島牧村
☎0136・75・6231

寿都商工会
会 長 金子 光司
寿都郡寿都町
☎0136・62・2185

黒松内町商工会
会 長 茂尾 実
寿都郡黒松内町
☎0136・72・3231

蘭越町商工会
会 長 佐藤 義久
磯谷郡蘭越町
☎0136・57・5437

二七コ町商工会
会 長 牧野 雅之
虻田郡二七コ町
☎0136・44・2214

真狩村商工会
会 長 島口 勝
虻田郡真狩村
☎0136・45・2126

留寿都商工会
会 長 佐藤 徹
虻田郡留寿都村
☎0136・46・3453

喜茂別町商工会
会 長 佐野 隆良
虻田郡喜茂別町
☎0136・33・2329

京極町商工会
会 長 久保 俊郎
虻田郡京極町
☎0136・42・2038

共和町商工会
会 長 原田 勇雄
岩内郡共和町
☎0135・73・2475

泊村商工会
会 長 宇留間文宣
古宇郡泊村
☎0135・75・3231

神恵内村商工会
会 長 上田 道博
古宇郡神恵内村
☎0135・76・5115

積丹町商工会
会 長 山本 俊三
積丹郡積丹町
☎0135・44・2011

古平町商工会
会 長 梅野 史朗
古平郡古平町
☎0135・42・2377

仁木町商工会
会 長 津司 康雄
余市郡仁木町
☎0135・32・2689

赤井川村商工会
会 長 安達 正樹
余市郡赤井川村
☎0135・34・6755

いわみざわ商工会
会 長 氏家 則之
岩見沢市栗沢町
☎0126・45・2002

三笠市商工会
会 長 荒井 孝治
☎ 01267・2・2249
三笠市若草町

江部乙商工会
会 長 渋谷 洋
☎ 0125・75・2529
滝川市江部乙町

南幌町商工会
会 長 内田 一之
☎ 011・378・2728
空知郡南幌町

奈井江町商工会
会 長 石川 正人
☎ 0125・65・2151
空知郡奈井江町

由仁町商工会
会 長 金山 徳哉
☎ 0123・83・2136
夕張郡由仁町

長沼町商工会
会 長 岩城 榮市
☎ 0123・88・2221
夕張郡長沼町

月形商工会
会 長 廣野 和男
☎ 0126・53・2341
樺戸郡月形町

浦臼町商工会
会 長 小松 正年
☎ 0125・67・3331
樺戸郡浦臼町

新十津川町商工会
会 長 笹木 正文
☎ 0125・76・2571
樺戸郡新十津川町

妹背牛商工会
会 長 赤藤 敏仁
☎ 0164・32・2025
雨竜郡妹背牛町

秩父別町商工会
会 長 寺迫 公裕
☎ 0164・33・2459
雨竜郡秩父別町

雨竜町商工会
会 長 池田 洋一
☎ 0125・77・2155
雨竜郡雨竜町

北竜町商工会
会 長 藤井 雅仁
☎ 0164・34・2011
雨竜郡北竜町

沼田町商工会
会 長 吉住 淳男
☎ 0164・35・2231
雨竜郡沼田町

あさひかわ商工会
会 長 中村 彰利
☎ 0166・48・1651
旭川市永山

山部商工会
会 長 高橋 穰二
☎ 0167・42・2409
富良野市山部

鷹栖町商工会
会 長 植西 辰義
☎ 0166・87・2210
上川郡鷹栖町

東神楽町商工会
会 長 高橋 興志
☎ 0166・83・2543
上川郡東神楽町

当麻町商工会
会 長 佐藤 利博
☎ 0166・84・2325
上川郡当麻町

比布町商工会
会 長 荒尾 孝司
☎ 0166・85・2220
上川郡比布町

愛別町商工会
会 長 長屋 修二
☎ 0165・86・5240
上川郡愛別町

上川町商工会
会 長 鎌田 康雄
☎ 0165・82・3111
上川郡上川町

東川町商工会
会 長 浜辺 啓
☎ 0166・82・2750
上川郡東川町

美瑛町商工会
会 長 西森 和弘
☎ 0166・92・1175
上川郡美瑛町

上富良野町商工会
会 長 佐川 泰正
☎ 0167・45・2191
空知郡上富良野町

中富良野町商工会
会 長 前野 仁志
☎ 0167・44・2606
空知郡中富良野町

南富良野町商工会
会 長 曾慶 一介
☎ 0167・52・2605
空知郡南富良野町

占冠村商工会
会 長 長谷川 耿聰
☎ 0167・56・2473
勇払郡占冠村

和寒町商工会
会 長 浜田 義昭
☎ 0165・32・2341
上川郡和寒町

剣淵町商工会
会 長 藤原 光男
☎ 0165・34・2648
上川郡剣淵町

朝日町商工会
会 長 菅原清一郎
☎ 0165・28・2617
士別市朝日町

風連町商工会
会 長 堀江 英一
☎ 0165・3・2077
名寄市風連町

下川町商工会
会 長 三津橋英実
☎ 0165・4・2238
上川郡下川町

美深町商工会
会 長 園部 一正
☎ 0165・2・1014
中川郡美深町

音威子府村商工会
会 長 千見寺恒昭
☎ 0165・5・3039
中川郡音威子府村

中川町商工会
会 長 片山 峯輝
☎ 0165・7・2117
中川郡中川町

幌加内町商工会
会 長 小関 和明
☎ 0165・35・2356
雨竜郡幌加内町

増毛町商工会
会 長 岩崎 俊一
☎ 0164・53・2319
増毛郡増毛町

小平町商工会
会 長 藤田 貢
☎ 0164・59・1111
留萌郡小平町

苫前町商工会
会 長 渡部 和人
☎ 0164・65・4121
苫前郡苫前町

羽幌町商工会
会 長 有澤 護
☎ 0164・62・2209
苫前郡羽幌町

初山別村商工会
会 長 武田 弘樹
☎ 0164・67・2911
苫前郡初山別村



遠別商工会
会長 穀藏 悦生
天塩郡遠別町
☎01632・7・2245

天塩商工会
会長 深山 秀敬
天塩郡天塩町
☎01632・2・1045

幌延町商工会
会長 松永 継男
天塩郡幌延町
☎01632・5・1428

猿払村商工会
会長 小山内浩一
宗谷郡猿払村
☎01635・2・3076

浜頓別町商工会
会長 中村 忠勝
枝幸郡浜頓別町
☎01634・2・2369

中頓別町商工会
会長 桜田 守
枝幸郡中頓別町
☎01634・6・1416

枝幸町商工会
会長 高木 功
枝幸郡枝幸町本町
☎0163・62・1262

豊富町商工会
会長 細川 正明
天塩郡豊富町
☎0162・82・1145

礼文町商工会
会長 中村 栄宏
礼文郡礼文町
☎0163・86・1376

利尻町商工会
会長 中川原 潔
利尻郡利尻町
☎0163・84・2210

利尻富士町商工会
会長 小神 久
利尻郡利尻富士町
☎0163・82・1125

きたみ市商工会
会長 向井 聖一
北見市端野町
☎0157・56・3000

津別町商工会
会長 石橋 崇司
網走郡津別町
☎0152・76・2191

斜里町商工会
会長 土橋 利文
斜里郡斜里町
☎0152・23・2185

清里町商工会
会長 川筋 守
斜里郡清里町
☎0152・25・2628

小清水町商工会
会長 橘 芳和
斜里郡小清水町
☎0152・62・2608



訓子府町商工会
会長 久島 正之
常呂郡訓子府町
☎0157・47・2241

置戸町商工会
会長 小田 重孝
常呂郡置戸町
☎0157・52・3520

佐呂間町商工会
会長 高橋 俊道
常呂郡佐呂間町
☎01587・2・3448

えんがる商工会
会長 菅野 伸一
紋別郡遠軽町丸瀬布
☎0158・47・2121

湧別町商工会
会長 酒井 純一
紋別郡湧別町中湧別
☎01586・2・2278

滝上町商工会
会長 眞貝眞佐喜
紋別郡滝上町
☎0158・29・2169

興部町商工会
会長 阿部 昭一
紋別郡興部町
☎0158・82・2217

西興部村商工会
会長 郡 勝
紋別郡西興部村
☎0158・87・2974

雄武町商工会
会長 橋詰 啓史
紋別郡雄武町
☎0158・84・3141

大空町商工会
会長 鈴木 康悦
網走郡大空町女満別
☎0152・74・2641

豊浦町商工会
会長 小川 晃司
虻田郡豊浦町
☎0142・83・2221

壮瞥町商工会
会長 堀口 一夫
有珠郡壮瞥町
☎0142・66・2151

白老町商工会
会長 熊谷 威二
白老郡白老町
☎0144・82・2775

厚真町商工会
会長 寺坂 文秀
勇払郡厚真町
☎0145・27・2456

洞爺湖町商工会
会長 大久保和幸
虻田郡洞爺湖町本町
☎0142・76・2311

安平町商工会
会長 小林 正道
勇払郡安平町早来
☎0145・22・2789

むかわ町商工会
会長 山崎 満敬
勇払郡むかわ町松風
☎0145・42・2276

日高町商工会
会長 武田 卓也
沙流郡日高町門本町
☎01456・2・6301

平取町商工会
会長 津川 司
沙流郡平取町
☎01457・2・2329

新冠町商工会
会長 橋本 正美
新冠郡新冠町
☎0146・47・2421

様似町商工会
会長 工藤 仁
様似郡様似町
☎0146・36・2416

えりも町商工会
会長 菊地 竹勇
幌泉郡えりも町
☎01466・2・2241

新ひだか町商工会
会長 幌村 司
日高郡新ひだか町静内本町
☎0146・42・0041

音更町商工会
会長 吉本 隆嗣
河東郡音更町
☎0155・42・2246

士幌町商工会
会長 中村 貢
河東郡士幌町
☎01564・5・2614

上士幌町商工会
会長 小寺 友之
河東郡上士幌町
☎01564・2・2339

鹿追町商工会 会長 三井 福成 0156-66-2107 河東郡鹿追町	新得町商工会 会長 湯浅 悟史 0156-64-5324 上川郡新得町	清水町商工会 会長 残間 一憲 0156-62-2208 上川郡清水町	芽室町商工会 会長 谷口 和徳 0155-62-2339 河西郡芽室町	中札内村商工会 会長 佐竹 英司 0155-67-2204 河西郡中札内村	更別村商工会 会長 高木 修一 0155-52-2010 河西郡更別村	大樹町商工会 会長 三浦 祥嗣 01558-6-2126 広尾郡大樹町	広尾町商工会 会長 二口 繁 01558-2-3101 広尾郡広尾町							
幕別町商工会 会長 藤原 治 0155-54-2703 中川郡幕別町	池田町商工会 会長 田岡 明洋 015-572-2135 中川郡池田町	豊頃町商工会 会長 松原 敏行 015-574-2206 中川郡豊頃町	本別町商工会 会長 岡崎 勉 0156-22-2529 中川郡本別町	足寄町商工会 会長 丸山 勝由 0156-25-2236 足寄郡足寄町	陸別町商工会 会長 石橋 強 0156-27-3161 足寄郡陸別町	浦幌町商工会 会長 竹田 悦郎 015-576-2186 十勝郡浦幌町	釧路町商工会 会長 土井 茂人 0154-36-2133 釧路郡釧路町							
厚岸町商工会 会長 宮原 文憲 0153-52-3185 厚岸郡厚岸町	浜中町商工会 会長 栗本 英彌 0153-62-2144 厚岸郡浜中町				標茶町商工会 会長 田中 進 015-485-2264 川上郡標茶町	弟子屈町商工会 会長 桐木 茂雄 015-482-2259 川上郡弟子屈町	阿寒町商工会 会長 吉田 守人 0154-66-3311 釧路市阿寒町	鶴居村商工会 会長 大津 泰則 0154-64-2453 阿寒郡鶴居村	白糠町商工会 会長 高橋 隆助 01547-2-2345 白糠郡白糠町	音別町商工会 会長 川村 利明 01547-6-2532 釧路市音別町	別海町商工会 会長 橋本 淳一 0153-75-2844 野付郡別海町	中標津町商工会 会長 上原 芳昭 0153-72-2720 標津郡中標津町	標津町商工会 会長 篠田 静男 0153-82-2333 標津郡標津町	羅臼町商工会 会長 小川 雅勝 0153-87-2300 目梨郡羅臼町

企業と家族のために備えは万全ですか？

商工貯蓄共済

小さな掛金 大きな安心

知らず知らずに資本形成
ふ・や・す

いざという時 低利で有利
活・か・す

貯蓄 融 資

備えあれば憂いなし
あ・ん・し・ん

保障

掛金は
一口 2,000 円から

商工会員限定の
福祉共済制度もあります

- けがの補償
- 病気の補償
- がんの補償
- 大型生命保障

「備害プラン」に
個人賠償責任保険が付きまして！！

詳しくはお近くの商工会へ

被災地に対して全国各地から支援が届く

昨年の台風10号等の災害で被災した地域に対して全国各地より、心温まる義援金や寄付金等が届けられている。

9月29日に全国商工会連合会石澤義文会長が、被害が甚大であった南富良野町商工会（曾慶一介会長）を慰問するとともに翌30日には道商工連荒尾会長に見舞金を手渡された。

また全国商工青連・女性連をはじめ各商工連、道内外の各商工会、青年部・女性部等から寄付金等が寄せられている。

曾慶会長からは「災害を受けたときには、まちの変わり果てた姿に心が折れそうになったが、皆様方から多くの支援をいただき本当に感謝しております。まちの元気を取り戻すべく復旧・復興に取組んでいきたい」と話してくれた。



「北の味覚、再発見！」 特産品等展示・商談会を開催



道商工連は、11月2日、道内商工会地域の中小企業・小規模事業者が開発した特産品を一堂に集め、道内外への販路開拓を支援する展示・商談会を札幌市内のホテルで開催した。

商談会には、初参加35社を含む48企業・団体から約250点の商品が展示され、会場を訪れた道内外の84企業189名の流通業者、観光関連業者と商談が行われた。

各ブースでは具体的な商談も進められ、即日商談成立となった商品もあり、商談継続となった商品に関しては今後の商談成立が期待される。

当日は北海道フードマイスターや札幌消費者協会等50名が来場し、消費者の視点からの助言なども行われた。

地方に人を!! 地方創生に向けて!!

道商工連では、地方創生に向けて様々な取組を実施している。10月28・29日の2日間東京丸の内において「なまらいっしょ北海道フェア」を開催した。ふるさと納税のPR、移住や観光特産品を都内で紹介する場として、本年度3回目の開催となり、道内13自治体と青森県など全15ブースが出展した。2日間で8,800人の来場者があり、出展者からは「沢山の方に我がまちを知ってもらうことが出来た」と当初の目的達成の声が聞かれた。

また、地域での創業を促進するため11月8・9日の2日間「創業セミナー 現地体験コース」を開催した。

人口減少が進む中、売上も減少しており、既存のビジネスモデルでは生き残りが難しいことから「田舎のビジネスモデルを実際に見てみよう」と名寄市の郊外等において、実際に創業した5企業の現場を見た。



地域おこし協力隊の10名が受講し、地域での起業に向けての自信を深めた。

北海道の魅力を伝え移住を促進する取組としてNPO法人住んでみたい北海道推進会議井上久志理事長が実施している「北海道暮らしフェア」が10月9日(日)大阪、翌10日(月祝)名古屋、11月12日(土)東京の3会場で開催した。

本年度11回目の開催となり、3会場で176団体が出展し、過去最多の出展者数となった。

白老町のブースに参加していた熊谷威二商工会長は「新幹線も函館まで来た。我が町には温泉つきの住宅もあり、アイヌの歴史もあり、北海道の魅力がいっぱいの場所。しっかり良さを伝えたい」と相談に応じていた。



人材育成は中小企業大学校旭川校にお任せください！中小企業の「ひとづくり」に貢献します。

北海道の中小企業及び地域の課題・ニーズに合わせた「自社課題解決型」講座が目白押し！

2016年度おすすめ講座のご案内

No.25 キャッシュフロー経営と利益・資金計画

期間 2017年2月7日(火)～10日(金) 受講料 38,000円(税込) 対象者 経営幹部、管理者(候補者)

No.27 運送業がドライバー不足を解消し経営力を高めるための人材育成

期間 2017年2月21日(火)～22日(水) 受講料 22,000円(税込) 対象者 経営者、経営幹部(候補者)



◎ちよこつとゼミナール(ちよこゼミ)を開講しています◎

パソコンやスマートフォンで学べる手作り経営講座です。●無料 ●Youtube ●登録不要 ●10分間 いつでも・気軽に・何度でも！

アドレスはこちら→ <http://www.smrj.go.jp/jinzai/chokozemi/index.html> または **ちよこゼミ** で検索！

講座の詳細は で検索！お申込みも web から！

お気軽にお問い合わせください
電話 0166-65-1200
旭川市緑が丘東3条2丁目2-1

中小企業大学校旭川校
独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部

平成28年秋の叙勲・褒章 受章おめでとうございます



晴れの 藍綬褒章に輝く

道商工連の竹田悦郎副会長(67歳) = 十勝管内浦幌町商工会長 = が昨年秋の褒章で、晴れの藍綬褒章を受章した。

同会長は、昭和47年7月に、父・毅氏の経営する(有)竹田商会に入社、同51年同社の改組・改称に伴って竹田電気(株)の取締役となり、同63年10月には代表取締役に就任して現在に至っている。

また、企業経営の傍ら昭和60年5月から浦幌町商工会理事、平成2年11月から同副会長、同12年5月から同会長に就任。商工会役員として通算29年、内会長歴16年を通じて商工会組織の基盤強化に取り組んだ。

この間、平成5年から同8年にかけて街路事業と並行して進められた商店街づくりと共に、地域商工業者の支援拠点となる商工会館を移転併設させ、誰でも気軽に利用できる「憩いの広場」として完成させるなど、魅力ある商店街づくりに多大な貢献をしている。

平成15年5月からは十勝管内商工連副会長、同20年5月から同会長、同18年5月から道商工連理事、同24年5月同副会長に就任し、地域経済界のリーダーとして全道的視野に立って地域商工業の振興発展と商工業者の経営安定に尽力している。

これまでに北海道産業貢献賞(商工鉱業功労者)、全国連会長表彰など多くの表彰を受けており、今回、これらの功績が認められての受章となった。



晴れの 旭日双光章受章

留萌管内羽幌町商工会の有澤護会長(73歳) = 道商工連理事 = が昨年秋の叙勲で、晴れの旭日双光章を受章した。

同会長は、永年自動車整備業を営み、主に自動車及び建設・農業機械等の修理並びに板金塗装業務を行っており、老舗の自動車整備工場として手堅い経営を行っている。

また、企業経営の傍ら昭和61年に羽幌町商工会理事に就任。平成18年から会長として、誠実な人柄と卓越した指導力をもって商工会組織の振興発展に努めている。

さらに、過疎化と衰退が進む中心商店街の再生のため、羽幌川の切替事業に合わせて、観光振興を目的としたリバーサイド計画や複合商業施設の建設を推進。また、甘エビ等を活用した地場産品の開発や町内にある周辺地域のセンター病院の維持・存続活動にも多大な貢献をしている。

同会長は、地元商工会長のほか、平成18年から留萌管内商工連監事、同24年から同管内商工連会長・道商工連理事を務めており、全道的視野に立って地域商工業の振興発展と全道商工業者の経営安定に貢献しており、これまで北海道産業貢献賞(商工鉱業功労者)など多くの表彰を受けており、今回、これらの功績が認められての勲章受章となった。

道内関係受章者

平成28年秋の叙勲・褒章で次のとおり商工会関係者が受章した。

〈旭日双光章〉▽有澤護(羽幌町商工会会長)▽香川烈(雨竜町商工会会長)

〈瑞宝双光章〉▽金森史公(土幌町商工会理事)▽佐藤博志(幕別町商工会元経営指導員)

〈瑞宝単光章〉▽坂森和男(日高町商工会会長)▽表谷政枝(喜茂別町商工会元女性部長)

▽武永重道(訓子府町商工会員)▽高嶋重信(中札内村商工会前会長)▽岡山龍一郎(芽室町商工会会長)▽平間正光(音別町商工会会長)▽濱屋義昭(羅臼町商工会員)

〈黄綬褒章〉▽藤谷直久(江差商工会員)▽梶竹征(清水町商工会元副会長)

〈藍綬褒章〉▽奥野良廣(上ノ国町商工会員)▽西海正博(美瑛町商工会員)▽平山達雄(広尾町商工会員)▽竹田悦郎(浦幌町商工会会長)

道産業貢献賞受賞者

平成28年度の北海道産業貢献賞(道知事表彰)の商工鉱業関係功労者として次のとおり商工

会長が受賞した。

▽鈴木康悦(大空町商工会会長)▽茂尾実(黒松内町同)▽三井福成(鹿追町同)▽小笠原幸助(福島町同)

商工会全国大会 道内関係被表彰者

【中小企業庁長官表彰】
〈優良青年部〉▽阿寒町商工会青年部

〈優良女性部〉▽新冠町商工会女性部▽土幌町同
〈役員功労者〉【上土幌町】▽副会長・坂井良仁

〈優良常勤職員〉【連合会】▽総務部長・野原宏▽総務部参事・横島義人▽道北支所長・高橋彰
▽総務部総務課長・小納谷大志

【全国商工会連合会長表彰】
〈優良商工会〉▽黒松内町商工会

〈優良青年部〉▽長万部商工会青年部▽雄武町同▽知内同▽鹿部同▽

〈優良女性部〉▽小平町商工会女性部▽音更町同▽七飯町同▽雄武町同

〈役員功労者〉【当別町】▽理事・藤澤康一【新篠津村】▽監事・佐藤悌治【函館市亀田】▽

理事・横山和子▽監事・駒井鉄雄【松前】▽理事・菊地和子

【木古内】▽理事・成澤宗範▽理事・毛利道明▽理事・竹田光伸▽理事・吉川衆司▽理事・稗貫達郎【北斗市】▽理事・春山孝樹▽理事・中尾好勝【函館東】▽副会長・斉藤勝昭【鹿部】▽会長・吉康郎▽理事・葛西猛▽理事・家保浩喜▽監事・松本秀輝【長万部】▽副会長・上川英兒▽理事・鈴木勇一▽理事・白鳥忠▽理事・阿部雅子【上ノ国町】▽理事・松塚清人▽理事・橋宏▽理事・加賀隆宏【ニセコ町】▽理事・前田孝之▽理事・鎌田浩一▽理事・佐藤和人▽監事・佐竹久蔵【積丹町】▽理事・杉山寛▽理事・佐藤晃▽理事・中村聡夫▽理事・村木靖【仁木町】▽理事・稲垣輝之▽理事・山本祐治▽理事・嘉屋美穂子【三笠市】▽理事・杉淵勝由【江部乙】▽理事・鈴木年明▽理事・岩上秀雄▽理事・鈴木雅貴【奈井江町】▽理事・山岸善之▽理事・佐々木博史【新十津川町】▽副会長・伊藤克嘉▽理事・小原直樹▽監事・西田浩二▽監事・中根康雄【妹背牛】▽理事・真鍋剛【北竜町】▽副会長・二上肇【沼田町】▽理事・久保元宏▽理事・西尾昌浩▽理事・上林達夫▽理事・臼井有一【上川町】▽理事・濱田純子▽理事・笠間則芳史【美瑛町】▽会長・西森和弘▽理事・佐藤晴観【朝日】▽理事・伊藤令子▽【中川町】▽副会長・片山峯輝【小平町】▽副会長・山内裕【苦前町】▽理事・檜森光夫▽理事・古谷和清【猿払村】▽理事・小高政一▽理事・渡辺郁子▽理事・中居寿裕【枝幸町】▽理事・今進治【幌延町】▽理事・宮本昌和【清水町】▽監事・成田靖弘【置戸町】▽理事・菅野一博【滝上町】▽理事・植村宏光▽理事・中津一夫▽理事・岡本廣幸【豊浦町】▽副会長・山下圭一【洞爺湖町】▽理事・中澤昭▽理事・市川友義▽理事・依田信之【安平町】▽監事・松平哲夫【厚真町】▽理事・上田進治【平取町】▽会長・津川司【日高町】▽理事・藤江睦博▽理事・登孝志【音更町】▽監事・小林勤【上士幌町】▽理事・小椋茂明▽理事・佐藤佳邦【鹿追町】▽監事・川端泰樹【新得町】▽理事・今井崇敬▽理事・石畑政俊【芽室町】▽監事・小椋孝雄【更別村】▽副会長・石村和也▽理事・漆川悦啓【幕別町】▽理事・津村章廣【足寄町】▽理事・大西節夫▽理事・菅原智美【浦幌町】▽理事・竹田和真【釧路町】▽理事・松尾國重▽理事・前芳弘【標茶町】▽理事・小林浩▽理事・佐藤正▽理事・木下裕幸▽理事・小野哲朗【羅臼町】▽副会長・小川雅勝▽理事・野孝弘

▽青年部功労者【秩父別町】▽副会長・平瀬晋也
 <女性部功労者【新ひだか町】▽理事・半田むつみ【湧別町】▽理事・深澤繁子
 <優良常勤職員【黒松内町】▽経営指導員・佐藤利美【礼文町】▽経営指導員・松永充弘【置戸町】▽補助員・石島喜美子【いわみざわ】▽補助員・及川真由美【上士幌町】▽補助員・寺戸浩司【奈井江町】▽補助員・大沼由紀子【連合会】▽企業支援課主幹・大山信幸▽道北支所宗谷事務所主幹・小田桐貴典▽組織支援課主幹・佐々木健雄

人事異動

商工会人事 (1月1日)
 △厚岸町商工会経営指導員 (同補助員) 石嶋潔志
 △道商工連人事 (1月1日)
 △総務課主任 (新任) 大場悠子
 【退職】 (12月31日)
 △道北支所主任上坂絵里

中小企業・小規模事業者のための

参加無料

「事業承継セミナー」開催のお知らせ ~ 早めの準備が成功の秘訣 ~

29年2月8日 (水) 13:30~16:00 北海道経済センタービル

北海道事業引継ぎセンターでは、2月8日(水)に事業引継ぎセミナーを開催します。本セミナーは事業引継ぎガイドライン策定に委員として深くかわり、事業承継に詳しい玉越賢治税理士をお招きし、事業承継の進め方についてご講演いただくとともに、当センターの事業概況及び道庁による事業支援施策についてご説明します。経営者のみなさまとともに考えるセミナーです。

プログラム

- 第1部 (13:30開始) 税理士法人タクトコンサルティング代表社員 税理士 玉越 賢治氏 (中小企業庁事業承継検討委員、日本商工会議所税制専門委員会学識委員他) 「改訂版事業承継ガイドライン」と「経営交代時に活用できる支援策」
- 第2部 (15:10開始) 当センターの「事業説明及び支援事例紹介」
- 第3部 (15:45開始) 北海道経済部地域経済局中小企業課 主幹 石原 利秀氏 「北海道の事業承継支援施策説明」

経済産業省北海道経済産業局委託事業
北海道事業引継ぎ支援センター
 札幌商工会議所

TEL.011-222-3111 FAX.011-222-3811
 詳しくは、
<http://www.sapporo-cci.or.jp/hikitsugi/>

「商工会青年部・女性部全国組織化50周年記念式典」を開催

11月8日・9日に福島県郡山市で「商工会青年部・女性部全国組織化50周年記念式典並びに第18回商工会青年部・女性部全国大会（福島大会）」が開催された。

『「想」「創」「奏」くふるさとを想い、人を創り、未来を奏でる 友よほんとうの空へ』を大会スローガンに掲げ、道内の青年部員72名と女性部員83名をはじめ全国の両部員5200名が一堂に会した。

記念式典では、半世紀にわたる活動を振り返り、先人の偉業を称えるとともに、次の50年に向け邁進することを誓った。続いて、青年部・女性部合同



による初めての主張発表全国大会が開催され、磨き上げられた発表内容と表現力に大きな拍手が送られた。

また、東日本大震災からの一日も早い復興と再生を願い、福島県の3名のプレゼンターから、これからの目指すべき姿などのメッセージが全国に発信された。

50周年の大きな節目を迎え、青年部・女性部が一致団結して地域の振興・発展に貢献して行く決意を確認して大会を終えた。

小規模事業者 持続化補助金公募中

小規模事業者を支援する国の持続化補助金が、昨年11月4日から受付を開始した。今回は、一般型に加えて台風激甚災害対策型も創設され、道内では激甚災害の指定を受けた南富良野町が対象となる。

一般型の概要は次のとおり。

【内容】小規模事業者が商工会の助言を受けて経営計画を作成し、販路開拓に取組む費用を支援【補助上限額】50万円（海外展開、買物弱者対策等100万円、共同事業は事業者数×50万円で上限500万円）【補助率】3分の2【申請期限】平成

29年1月27日（金）までに道商工連に提出。

問合せは地元商工会もしくは道商工連へ。公募要領や申請書類は道商工連ホームページからダウンロードできる。

観光・ビジネス・ご婚礼・ご会合に心をこめたおもてなし。

- 【ご宿泊】
【ご婚礼】
【ご宴会】
【ご会合】



レストラン スピカ 中国料理 四川飯店 札幌和食処 焼天庵 ゆきくに

Gp ホテル札幌カーデンパレス

〒060-0001 札幌市中央区北1条西6丁目 TEL/011-261-5311 URL http://www.hotelgp-sapporo.com/

編集後記

今年には西年だが、正確に言うところ「丁酉（ひのこり）」と言うので、特徴として、「親切で世話好き」とあります。

「こり」は「こりこむ」と言われ、商売などでは縁起の良い干支です。

昨年は、災害もありましたが、今年には沢山のお客様を西こんで、商売繁盛の年になるよう祈りたい。

迎春

備えは万全ですか？ 総合火災共済に加入して安心な毎日を！

火災、落雷、破裂・爆発、風災・雪災・ひょう災
物体の落下・飛来・衝突、水ぬれ、騒じょう、盗難、水災

みなさまのニーズに合わせて大切な財産をしっかりお守りいたします

お申込み・お問い合わせ

各取扱商工会又は当組合まで

北海道火災共済協同組合

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7
Tel.011-231-1322 (受付時間 平日9:00~17:00)

http://www.lilac.co.jp/kasaikyosai/

謹んで新年のごあいさつを申し上げます 平成29年元旦

北海道商工会青年部連合会

【会長】 仁木 義人 (訓子府町)

【副会長】 平瀬 晋也 (秩父別町)

大森 美秋 (真狩村)

長山 健太 (天塩)

前 義幸 (釧路町)

【理事】 泉 亨英徳 (当別町)

中川 友規 (七飯町)

香川 直樹 (厚沢部)

西村 和樹 (下川町)

太田 賢佑 (猿払村)

望月 透 (安平町)

宮間 教年 (日高町)

野 香暢 (芽室町)

秋元 直樹 (羅臼町)

北海道商工会女性部連合会

【会長】 石本 留美子 (当別町)

【副会長】 三村 真理子 (厚岸町)

国沢 広子 (あさひか)

萬巻 山ちず子 (広尾町)

廣川 愛子 (長沼町)

【理事】 高橋 美恵子 (北斗市)

米田 百合子 (乙部町)

三浦 美津江 (泊村)

穀 威子恵子 (遠別)

小田 桐紗子 (枝幸町)

深澤 繁子 (湧別町)

熊谷 あき子 (自老町)

半田 かつみ (新大谷町)

西山 都子 (標津町)

北海道商工会職員協議会

【会長】 西 篤 (真狩村)

【副会長】 橋本 三樹彦 (湧別町)

林 正信 (鹿追町)

堀 靖典 (上川町)